

2025年度第3四半期 決算補足資料

2026年2月12日



2025年度 第3四半期決算のポイント

(単位：百万円)

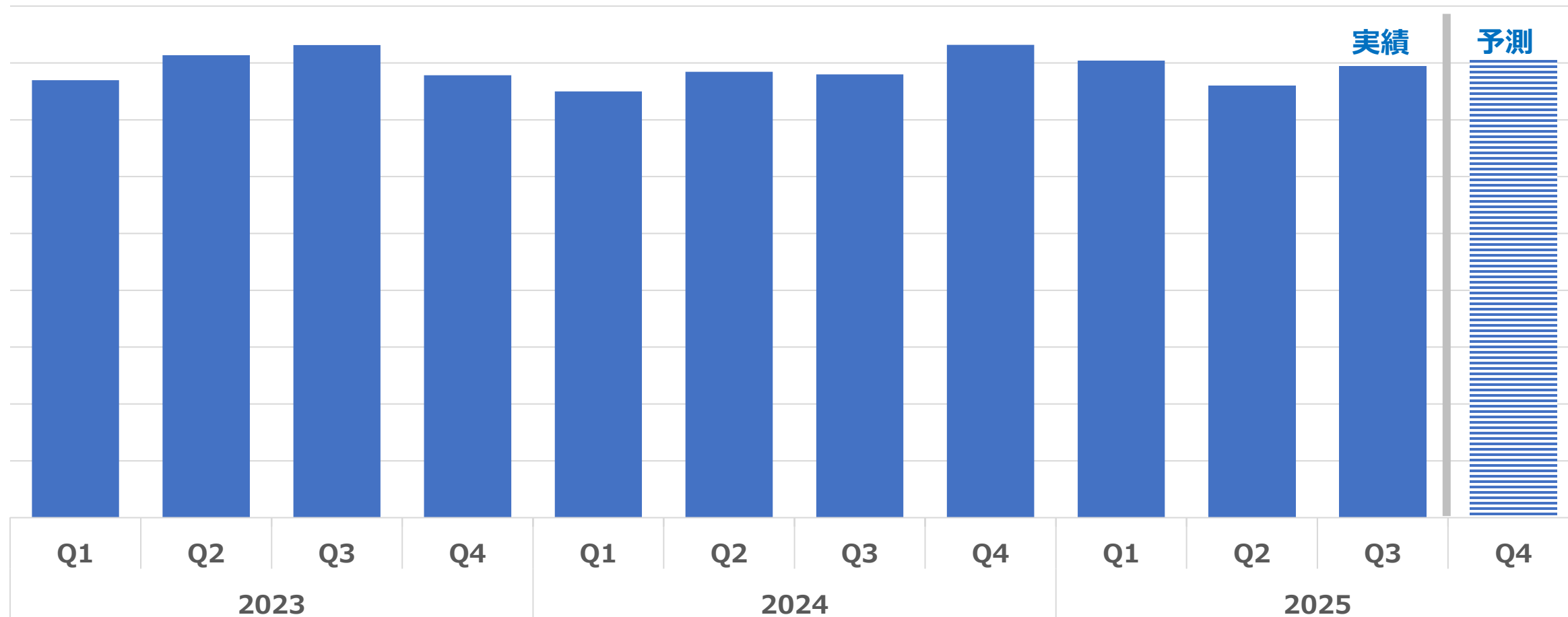
	2024年度	2025年度				対前年 同期比
	3Q累計				3Q累計	
		1Q	2Q	3Q		
売上高	119,587	42,914	39,176	41,306	123,396	+3,809
営業利益	921	1,623	181	1,374	3,178	+2,257
経常利益	1,104	1,289	△249	1,550	2,590	+1,486
当期純利益	△1,688	976	1,103	1,408	3,487	+5,175

《全体感》

- 売上：国内自動車生産の回復に伴う主要顧客向け受注量の増加や新規製品の量産開始等により増収
- 営業利益：販売量の増加に加え、生産体制の合理化による基礎的収益力の向上や一過性の収益計上等もあり増益
- 当期純利益：為替差損の計上があったものの、2Qでの関係会社売却益の計上や営業利益の増加等により黒字化

売上重量推移

国内を中心とした主要顧客による販売量の増加により、直近四半期から受注量は回復
中国での受注変動等、引き続き地域差はあるものの、第4四半期では微増を見込む



ダイカスト事業

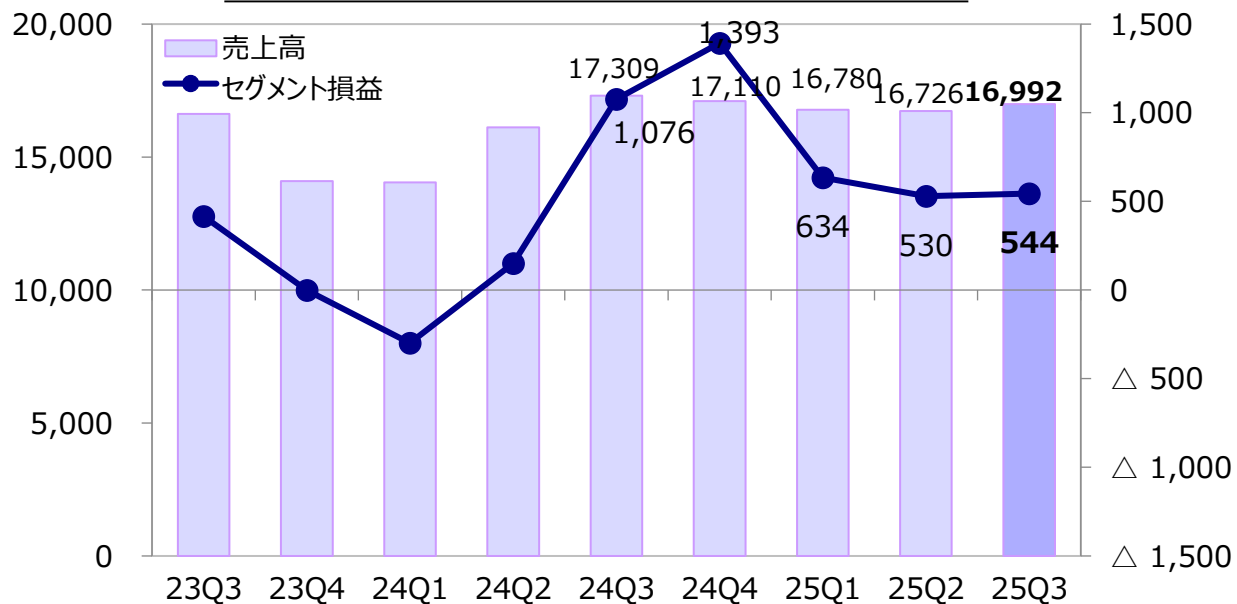
(単位：百万円)

		2024年度	2025年度				対前年 同期比
		3Q累計				3Q累計	
			1Q	2Q	3Q		
日本	売上高	47,481	16,780	16,726	16,992	50,498	+3,017
	セグメント 損益	927	634	530	544	1,708	+781
北米	売上高	37,773	14,141	12,107	13,086	39,334	+1,561
	セグメント 損益	△1,125	633	△555	264	342	+1,467
アジア	売上高	25,318	9,234	8,048	8,832	26,114	+796
	セグメント 損益	533	55	111	413	579	+46

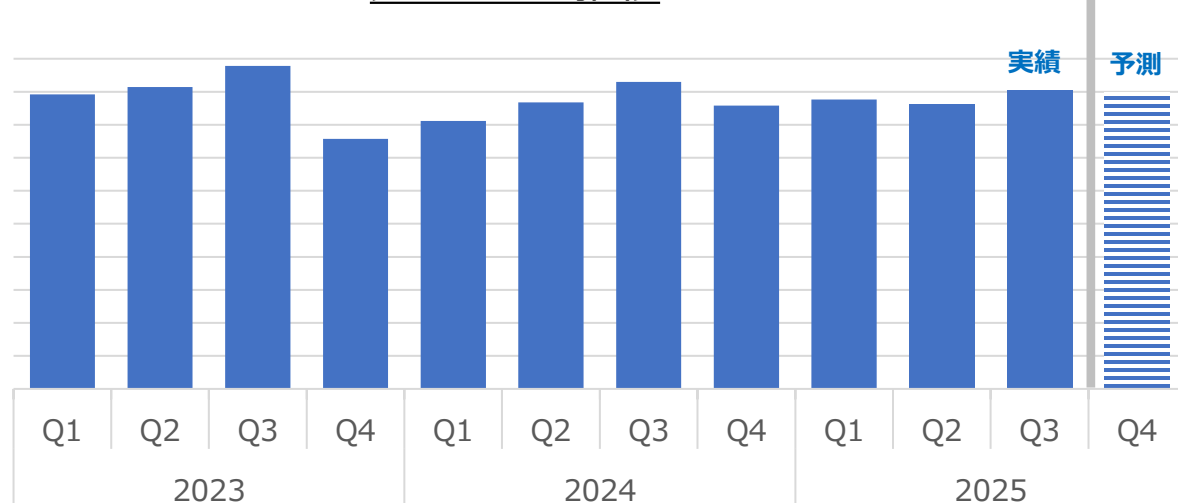
※ 北米セグメントのメキシコ工場及びアジアセグメントの中国2工場は12月決算となります。

ダイカスト日本

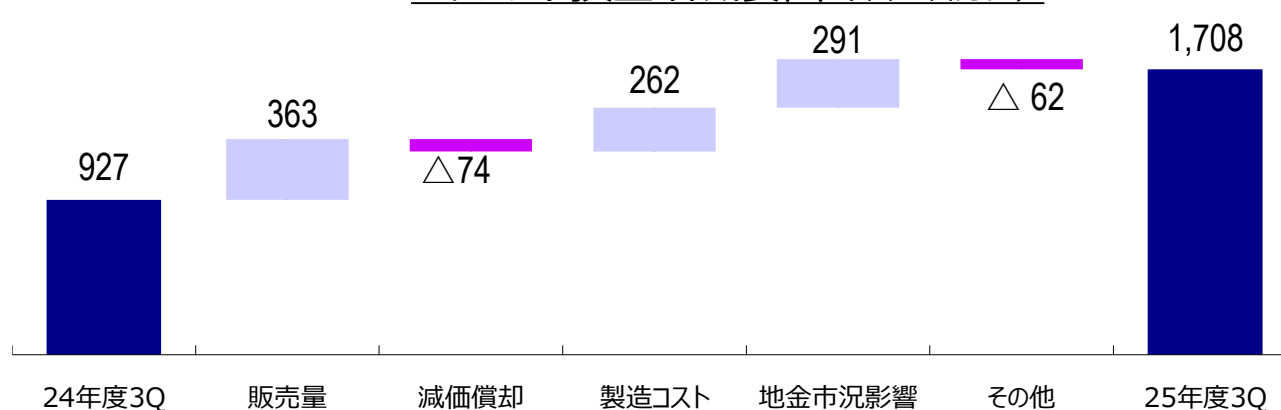
売上高／セグメント損益の推移 (単位:百万円)



売上重量の推移



セグメント損益増減要因 (単位:百万円)



《累計》

売上：504億円 前年同期比+30億円 (+6.4%)

損益：17億円 前年同期比+7.8億円 (+84.2%)

《第3四半期》

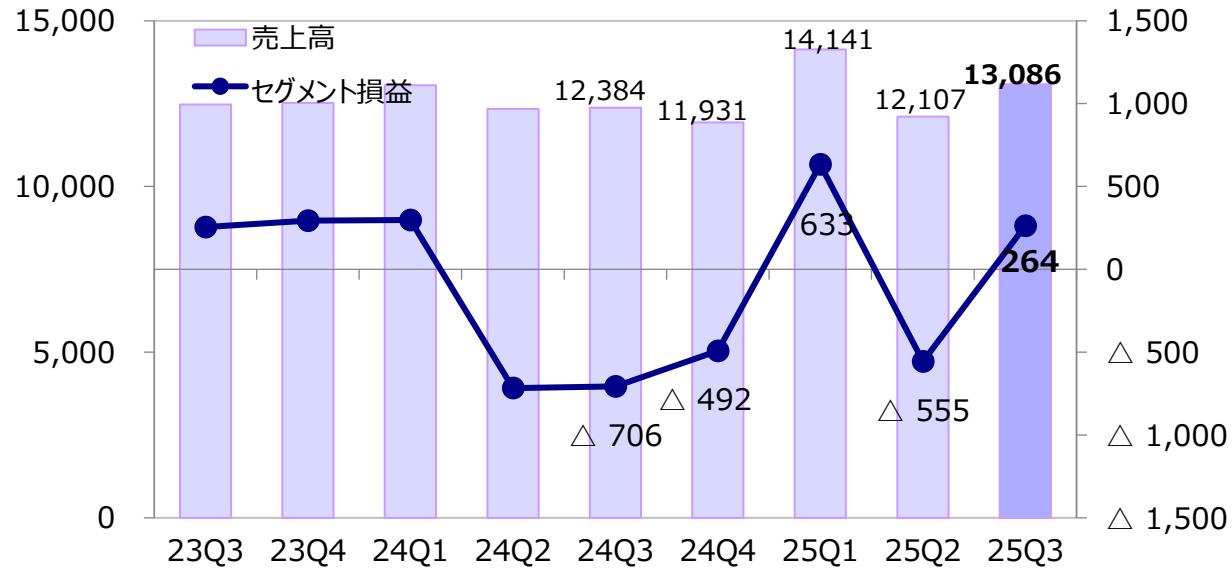
売上：169億円 前年同四半期比△3.1億円 (△1.8%)

損益：5.4億円 前年同四半期比△5.3億円 (△49.4%)

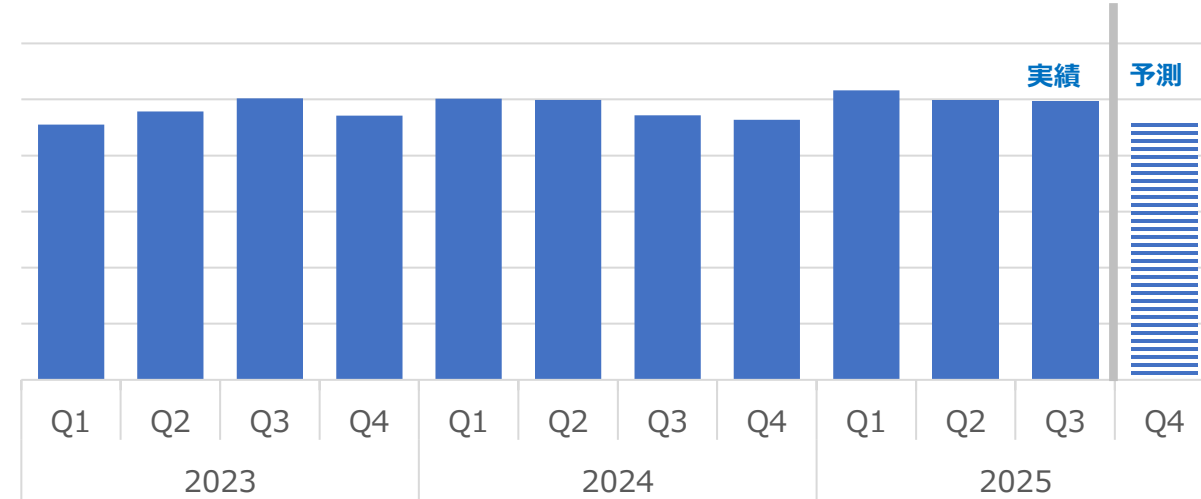
- 販売量の増加や前年度下期からの人員規模適正化等による製造コスト低減効果や、地金価格高騰の平準化もあり、収益を大幅に改善

ダイカスト北米

売上高／セグメント損益の推移 (単位:百万円)



売上重量の推移



《累計》

売上：393億円 前年同期比+15億円 (+4.1%)

損益：3.4億円 前年同期比+14億円 (黒字化)

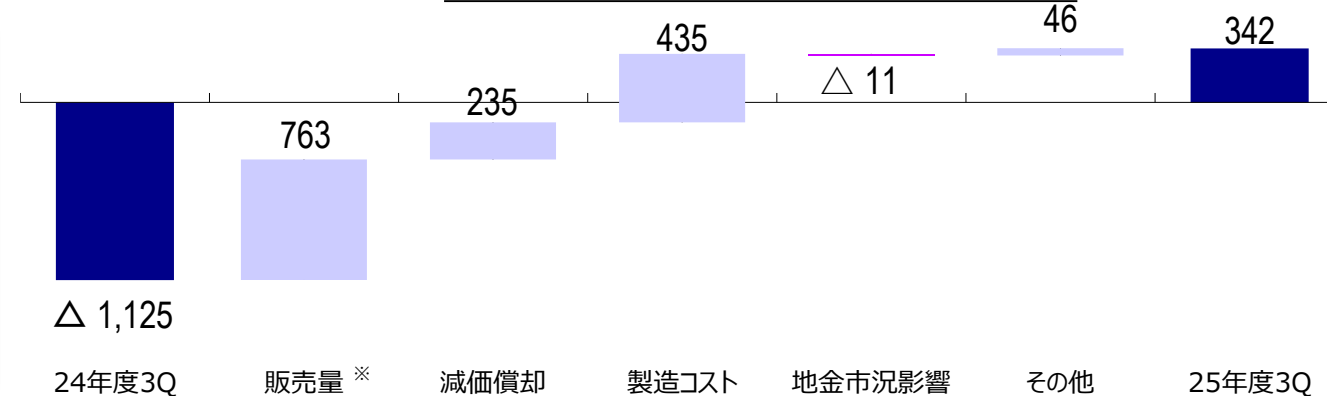
《第3四半期》

売上：130億円 前年同四半期比+7.0億円 (+5.7%)

損益：2.6億円 前年同四半期比+9.7億円 (黒字化)

- メキシコ工場による堅調な利益確保に加え、米国工場での再建計画の実施による製造コスト低減や一過性の収益計上もあり黒字化

セグメント損益増減要因 (単位:百万円)



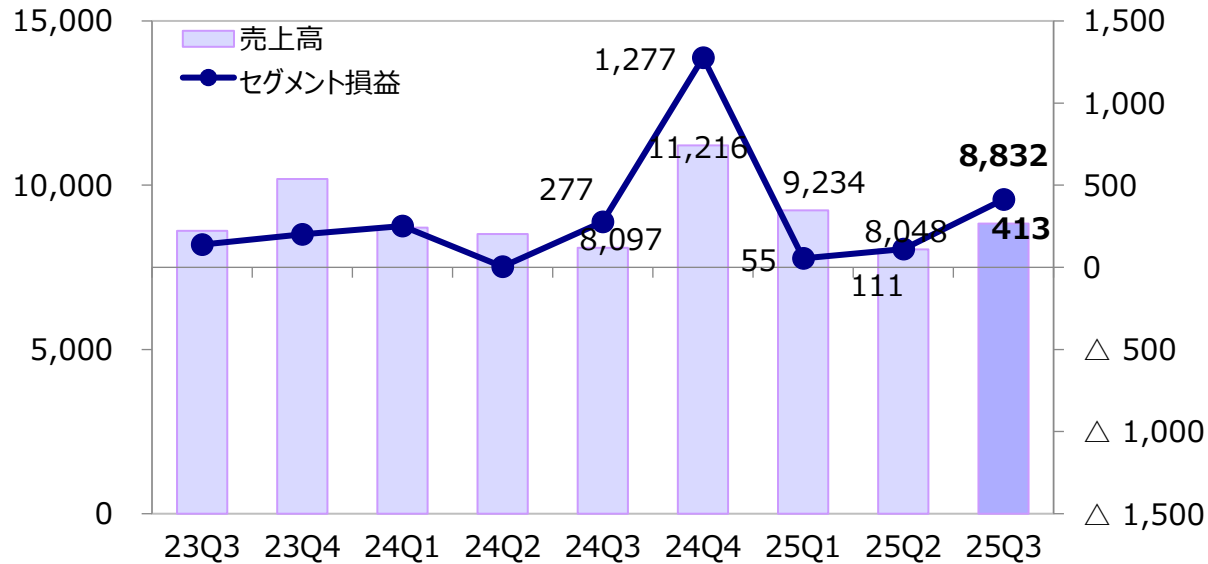
決算期:アメリカ3月期、メキシコ12月期

レート (24Q3⇒25Q3) アメリカ 152.90 ⇒ 149.33 メキシコ 150.65 ⇒ 148.83

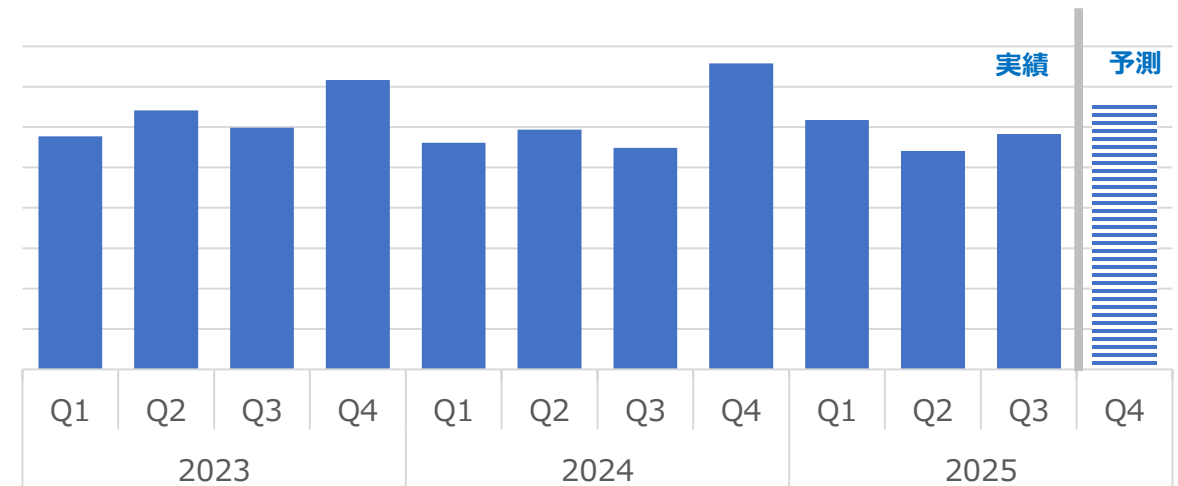
※一過性の収益含む

ダイカストアジア

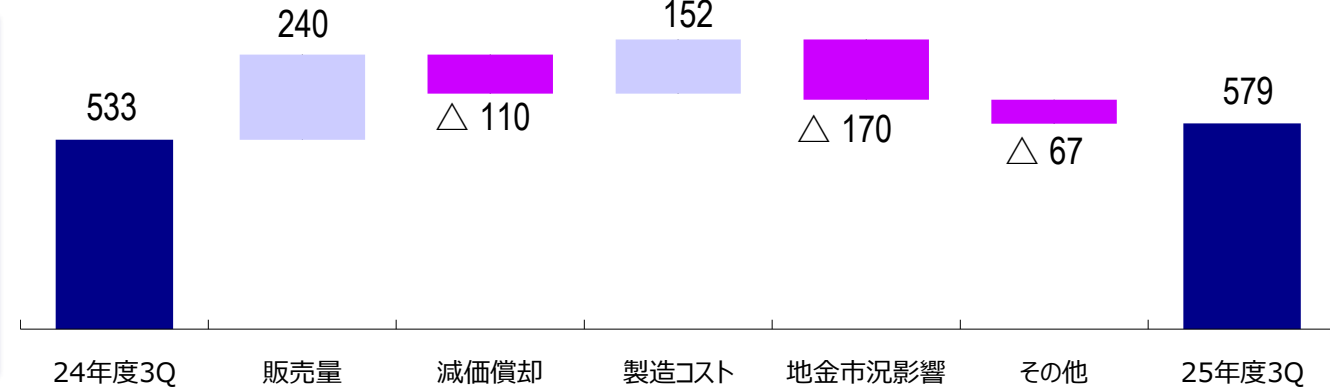
売上高／セグメント損益の推移 (単位:百万円)



売上重量の推移



セグメント損益増減要因 (単位:百万円)



《累計》

売上： 261億円 前年同期比+7.9億円 (+3.1%)

損益： 5.7億円 前年同期比+0.4億円 (+8.5%)

《第3四半期》

売上： 88億円 前年同四半期比 +7.3億円 (+9.1%)

損益： 4.1億円 前年同四半期比 +1.3億円 (+49.1%)

- 中国工場での中資系顧客向け受注量の変動はあるものの、日系顧客の減少分をカバーし前年同期比で販売量が増加。インド工場は受注量が着実に増加したことや、生産性改善も進んだこともあり増益

アルミニウム事業および完成品事業

(単位：百万円)

		2024年度	2025年度				対前年 同期比
		3Q累計				3Q累計	
			1Q	2Q	3Q		
アルミニウム 事業	売上高	5,326	1,640	1,505	1,624	4,769	△557
	セグメント 損益	162	64	30	85	179	+17
完成品 事業	売上高	3,686	1,117	789	774	2,680	△1,006
	セグメント 損益	568	163	72	99	334	△234

<アルミニウム事業>

- 売上：販売重量が減少(△9.1%)したことにより減収
- 損益：販売単価の上昇や原材料費の低減等により増益

<完成品事業>

- 売上：主に半導体関連企業におけるクリーンルーム向け大型物件の受注が減少したことにより減収
- 損益：売上高の減少影響により前年同期比減益となるものの、計画を超える水準で利益を確保

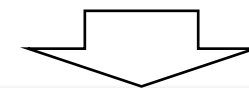
通期の業績予想について

(単位：百万円)

	2025年度	
	3Q累計実績	通期累計10/28修正計画
売上高	123,396	162,200
営業利益	3,178	3,600
経常利益	2,590	2,200
当期純利益	3,487	2,300

通期の業績予想：

⇒下記の変動要因を踏まえ、2025年10月28日修正計画から据え置き



営業利益：

北米セグメントにおける収益下振れリスク

・3Qでは一過性の収益計上があったものの、基礎的収益力としては依然として改善途上。こうした収益状況を踏まえ4Qは保守的な数値を見込む

経常利益：

為替相場の変動による為替差損の計上リスク

・4Q以降の円高進行リスク

※当社はグループ会社間の資金の有効活用を目的として、外貨建て親子ローン(グループ会社間の貸付・借入金)を実施。決算末日の為替レートにより評価替えを実施、連結決算において為替差損益を営業外損益として計上

当期純利益：

幾つかの期末会計処理の帰趨が不確実

・各項目を保守的に計量



Casting Our Eyes on the Future

視線はまっすぐ未来へ

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

株式会社アーレスティ 経営企画部 経営企画課 TEL 03-6369-8664

E-mail: ahresty_MP0_IR@ahresty.com

URL: <https://www.ahresty.co.jp>

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。